2026年11月10日

各　位

会社名　株式会社巴川コーポレーション
コード番号　3878
（URL　https://www.tomoegawa.co.jp）
代表者名　代表取締役社長　井上 雄介
問合せ先　取締役専務執行役員 CFO 経営管理本部長　山口 正明
（ＴＥＬ　０３－３５１６－３４０３）

2027年３月期 第２四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2026年７月23日に公表しました2027年３月期 第２四半期（中間期）の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、2027年３月期 通期連結業績予想を修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

１．2027年３月期 第２四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	19,000	1,200	1,200	600	61.19
今回実績（B）	19,249	1,472	1,395	995	101.45
増減額（B－A）	249	272	195	395	―
増減率（%）	1.3	22.7	16.3	65.9	―
（ご参考）前期第２四半期実績（2026年３月期 第２四半期）	17,161	955	1,024	572	57.25

２．2027年３月期 通期連結業績予想の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	38,600	1,600	1,700	700	71.38
今回修正予想（B）	38,900	2,000	1,900	1,250	127.19
増減額（B－A）	300	400	200	550	―
増減率（%）	0.8	25.0	11.8	78.6	―
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	35,552	1,618	1,853	945	95.40

３．差異および修正の理由

当第２四半期（中間期）の連結業績につきましては、想定を上回る円安の進行等により売上高が増加したことに加え、価格改定をはじめとする収益性改善施策の効果により、営業利益および経常利益が前回予想を上回りました。また、機能性シート事業・製紙ユニットの構造改革に伴う営業権譲渡に係る収益の一部を特別利益として計上したことに加え、設備事故に関する保険金収入および関連する設備復旧費用などを特別損益として計上したことから、親会社株主に帰属する中間純利益は前回予想を大幅に上回りました。

通期連結業績予想につきましては、収益性の高い製品が調整局面に入っていることに加え、原燃料価格の高騰によるコストアップの影響が、製品の払出しを通じて下期以降徐々に顕在化することを見込んでおります。また、開発活動の更なる活性化や、安全対策の一環として実施する工場内の一部設備等の解体に係る費用の発生も見込んでおります。一方、第２四半期（中間期）までの業績が想定を上回って進捗していること等を踏まえ、2026 年７月 23 日に公表しました予想を上記のとおり修正いたしました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以　上